

ナーシングだより

ナーシングプラザ流山 広報誌

第 37 号

- ◆2階フロアだより
- ◆4階フロアだより
- ◆デイケア通信
- ◆総務課通信
- ◆3階フロアだより
- ◆新入職員紹介（令和7年5～8月入職）
- ◆リハ科 News
- ◆栄養科からのお知らせ
- ◆ST 訪問リハビリ New OPEN



盛夏・納涼・夏雲奇峰



2階フロアだより



7月に七夕レク・スイカ割りレクを行いました。

皆様思い思いの願い事を書いた短冊を笹に飾り付けられていました。

スイカ割りレクではスイカを持って重さを実感していただいてから、1人1回スイカをたたいていただき、3Lサイズのスイカを堪能しています！

表紙のかき氷レクも開催され、スタッフが作ったかき氷に、ブルーハワイ・いちご・レモン・ぶどう・メロンの中から好きな味を選んでいただき、おいしく召し上がっていただきました！



担当：鈴木



4階フロアだより



4階は夏のイベントとして、七夕レクとスイカ割りレクを開催しました。

七夕レクでは、夏の歌や七夕さまと一緒に歌い、その後は夏の夜明けの空をイメージしたゼリーと、施設で採れたトウモロコシを使用して作ったコーンスープを召し上がっていただきました。

4階は今年のレク係の目標の一環として、回廊を季節毎に飾り付けるという計画を実施中！

春には桜並木や菜の花で彩り、夏には金魚と提灯で涼やかな気持ちになれるよう装飾をしました。現在は秋の飾りつけをご利用者の皆様と一緒に制作中です。

秋の飾りつけもお楽しみに♪ 担当: 富田



デイケア通信



先日、利用者様と職員で畑のジャガイモを
収穫しました、収穫後様々な利用者様から
感動の声が聞こえました



皆さまと収穫したジャガイモを
ふかし芋にしました。



ふかし芋にしたジャガイモを
昼食時に提供し皆様美味しいと好評でした。



担当：大岩

総務課通信

ナーシング畑大収穫



ナーシングプラザ流山で野菜が実りました！！
今回はズッキーニ・人参・トウモロコシ・キュウリ・スイカです。
ご利用者と職員で協力したくさん収穫できました！！



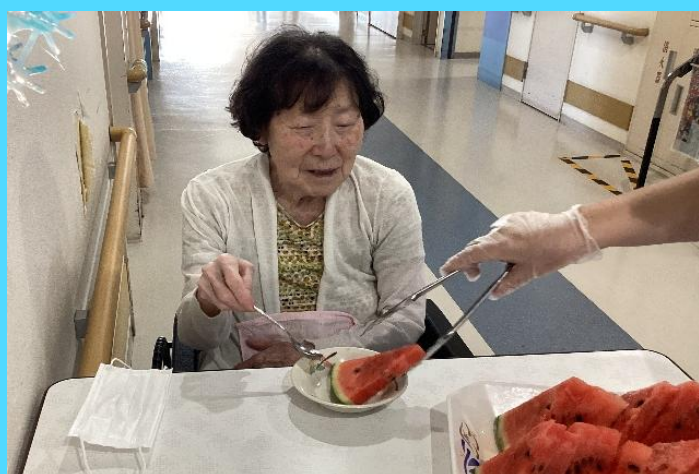
こんなにたくさん採ることが出来ました！！
今後も色々な種類の作物が育成していく予定です。
次の収穫も頑張るぞ！！



担当:岡田

3 階フロアだより 🍉

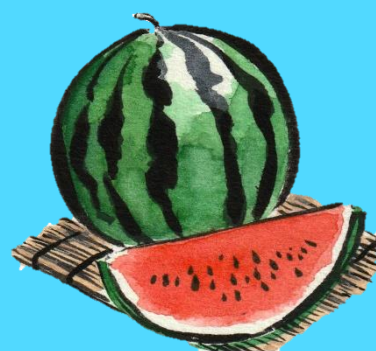
☆スイカ割り大会開催しました☆



今夏 7 月 30 日に、大玉スイカを使ったスイカ割り大会を開催しました。実際にはスイカは割れませんでした、切り分けて提供し、皆さんでいただきました。

普段、食事がすすまないご利用者も食べられる様子がみられ、「おいしい」という感想を多くいただきました。生の果物の提供機会が限られている為、とても有意義な機会だったと思っています。これからもご利用者が喜ぶ行事を企画し、実行していきたいと考えています。

担当: 相田



新入職員のご紹介

(令和 7 年 5 月～8 月入職)

新しく仲間が 3 名増えました

管理栄養士
石川 真裕子

はやく施設の雰囲気馴染めるよう、精一杯頑張ります。
ご指導のほど、よろしくお願いします。



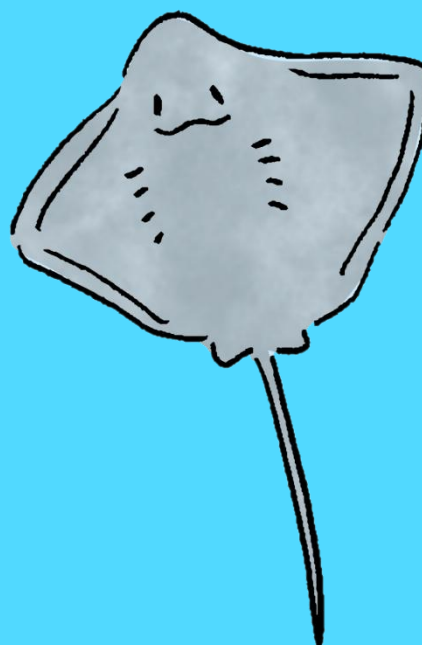
ドライバー
田村 正夫

がんばって毎日送迎しています。どうぞよろしくお願いします。



介護士
市川 淳子

これから学ぶことばかりになると思いますが利用者、家族の支援ができるよう精一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。



リハ科 NEWS

10月8日は「世界理学療法の日」

理学療法士の役割とは？

実際にどんなサポートを行っているの？

にお答えします！



理学療法士の役割

理学療法士(PT)とは、「からだの動きを助ける専門家」です。

病気やケガ、年をとり体が弱くなったときに、「歩く」「立つ」「起き上がる」などの動きを取り戻すお手伝いをします。具体的には、

①運動の指導

→弱った筋肉を鍛える運動や、バランスをとる練習を一緒に行う。

②歩く練習

→杖や歩行器などを使って、安全に歩けるように練習する。

③生活のサポート

→ベッドから起き上がる、椅子に座る、トイレに行くなど、日常生活に必要な動きを練習します。

④痛みやこりをやわらげる

→運動や体の使い方を工夫して、痛みを減らすお手伝いをします。

例えるなら...「体の動きの先生」「安心して動けるようにするサポーター」と思っただけでとわかりやすいです。



通所リハビリでの役割



運動や動作練習を主体としたリハビリを実施しています。

☞日常生活や生活機能向上に向け、器具を使用した筋力トレーニングや屋内外での歩行練習などを提案します。また、身体機能や生活状況の評価結果をもとに、個別リハビリ以外の時間やご自宅でも行うことのできる自主トレーニングのメニューを提案します。

☞家事・買い物・旅行など様々なニーズを叶えるため、ご自宅の環境を確認し、生活の場に関するアドバイスをを行います。

☞定期的にリハビリ会議を実施し、ご利用者とケアマネージャーと共に目標を決め、必要なリハビリや支援を一緒に考えます。



入所リハビリでの役割

ご利用者の身体状況に合わせ、立ち上がり・起き上がり・立位・歩行など基本となる動作の維持・向上を目指したリハビリを実施しています。

⇒在宅復帰に必要な課題の解決に向け、生活動作に特化した動作の練習を提案します。

⇒入所時・退所時に家屋調査を行い、安全に過ごすために必要な福祉用具の提案や、移動方法など生活の場に関するアドバイスをを行います。

⇒定期的にカンファレンスを実施し、看護師・介護士・管理栄養士・相談員と意見交換をすることで、目標に向け必要な支援を考えます。



当施設での理学療法士(PT)の役割について
理解していただけましたか？
次は、同じリハビリ科の仲間
作業療法士 と 言語聴覚士 をご紹介します！



作業療法士(OT)の役割

その人らしい生活を取り戻す専門家

作業療法士とは、食事・着替え・入浴などの日常生活動作を中心にその人らしい生活を取り戻すお手伝いをしています。また、趣味活動や手工芸、道具を使った作業を通して心の活力づくりもサポートします。

① 日常生活動作の練習

→食事・着替え・入浴などの、生活に欠かせない動作を安全にできるようにサポートします。

② 在宅復帰に向けた準備

→ご自宅に帰ることを目指し、家事動作や掃除などの生活環境に合わせた工夫を一緒に考えます。

「暮らしを作り直すサポーター」「心と体の“できる”を支える専門家」のような役割を行っています。



言語聴覚士(ST)の役割

ことばと食べることを支える専門家

言語聴覚士とは、話す・聞く・理解する力や、食べる・飲みこむ力を大切に、日々の生活をより安心して過ごせるようお手伝いしています。

① ことばのリハビリ→発音や発声の練習を通して、思いを伝える力を支えます。

② 食べる・飲み込むリハビリ(えんげ訓練)→安全に食べたり飲んだりできるように、口やのどの機能を高めます。

「会話と食事の楽しみを取り戻す人」「命と生活をつなぐ“ことば”と“食べる”のサポーター」と言えます。

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれの役割について知っていただけたでしょうか？
動き・生活・ことば、それぞれの専門職が力を合わせ、チームでリハビリを提供しています！

担当：藤原・松本

栄養科からのお知らせ

施設で提供しているパン・麺メニューをご紹介します。



8/12 メニュー

- ・豚しゃぶおろしうどん
- ・ポテトサラダ
- ・フルーツ
- ・かにしゅうまい

8/18 メニュー

- ・バターロール&食パン
- ・りんごジャム
- ・チーズハンバーグ
- ・大根サラダ
- ・コンソメスープ



月に1度、パンと麺メニューを提供しています。

パンは、食パン、黒糖食パン、バターロール、ミルクロールなどの種類を月替わりで提供しています。

麺は、暑い時期には、冷たい麺、寒い時期には温かい麺を提供しています。これからも、ご利用者に喜んでいただけるようなお食事を提供していきます。

担当: 昆

●交通案内図

■お車

常磐自動車道

流山インターより

20 分

■タクシー

J R 武蔵野線

南流山駅より 7 分

J R 千代田線

北小金駅より 5 分

■バス

東武バス 柏 06 系統

● J R 柏駅西口 ⇔ 免許センター

「免許センター」下車 徒歩 4 分

● J R 柏駅西口 ⇔ 流山駅東口

(流山セントラルパーク駅経由)

「富士見橋」下車 徒歩 7 分

東武バス 柏 07 系統

● J R 南柏駅西口 ⇔ 流山駅東口

(流山セントラルパーク駅経由)

「免許センター入口」下車 徒歩 5 分

東武バス 西柏 08 系統

● J R 南柏駅西口 ⇔ 免許センター

「免許センター」下車 徒歩 4 分

● J R 南柏駅西口

(免許センター経由) ⇔ J R 南流山駅

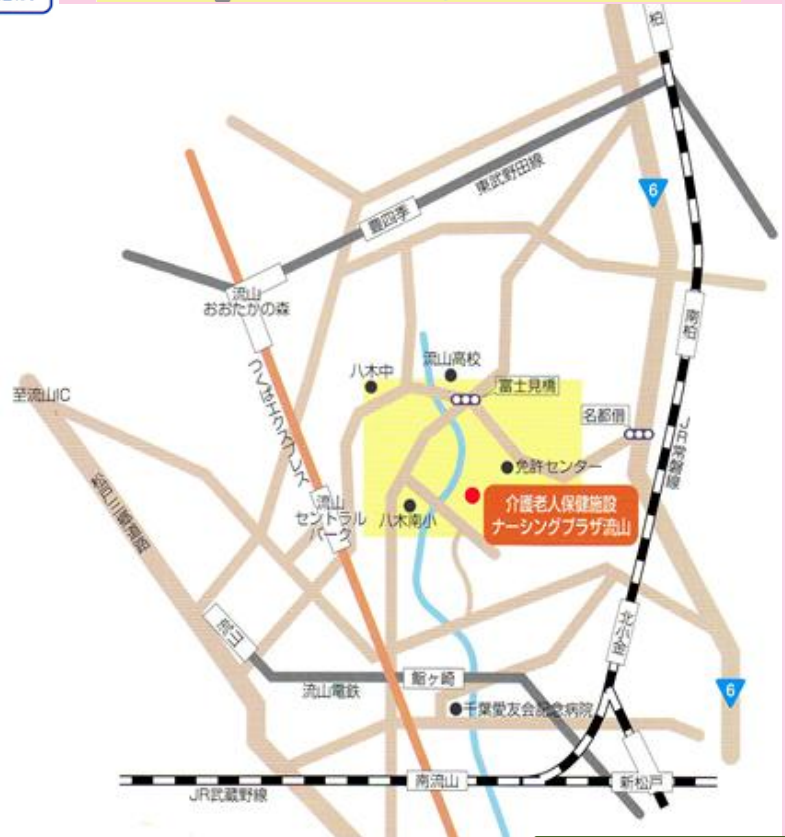
「免許センター」下車 徒歩 4 分

● J R 南流山駅 ⇔ 免許センター南

「免許センター南」下車 徒歩 5 分

千葉県福祉サービス
第三者評価 受審施設

●近隣案内図



施設理念

利用者の人間としての尊厳を守りつつ、良質なリハビリテーション・看護・介護サービスを提供し、精神身体機能及び Q O L の維持向上を図り、在宅復帰に向けて支援する。

運営方針

1. 地域の要介護高齢者の自立支援、家庭復帰を目指す援護業務の遂行に邁進するとともに、他の関係機関との連携に努め、家庭復帰後の生活も支援します。
2. 利用者の尊厳を守り、良質な医療・看護・介護・リハビリテーションを、計画に基づき提供するように努力します。
3. 利用者・家族の方々とともに、施設が明るく家庭的雰囲気を持った生活の場となるよう心がけます。
4. 地域に開かれた施設となり、地域のボランティアの方々との積極的参加が得られるよう努力します。

ナーシング前の 坂川にて



ナーシングプラザ流山 広報

発行 医療法人 社団愛友会 介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山

制作・監修／齋藤 嘉紀 制作／大岩 俊徳・鈴木 大助・相田 敏志

富田 夏海・岡田 知也・松本 麗奈・藤原 星・昆 千恵

〒270-0144 千葉県流山市前ヶ崎 248-1 TEL 04(7145)0111 FAX 04(7145)0109



上尾中央医科グループ

ST 訪問リハビリ New Open !



こんな方におすすめ！



- ・ 家族とのコミュニケーションが上手くいなくて悩んでいる
- ・ 食欲や食事量が落ちてしまい、1日型の通所に通う体力がない
- ・ 大人数で話すよりも、少人数の方が話しやすい
- ・ ご病気や加齢により飲み込む力に不安がある。
- ・ 食形態や食事の介助方法に不安がある。



空き状況は随時

変化しますので、

まずはご相談ください！

専門的な評価を行い

食べる力（嚥下機能）・話す力（言語機能）

の改善を目指し支援をします。

👉 曜日とエリアの限定あり 👉

火曜日 AM：流山市松ヶ丘エリア / 火曜日 PM：流山市宮園エリア

問い合わせ先：リハビリテーション科 齋藤嘉紀

☎04-7180-5300（直通）